

見セルニ因ル

K.K.

工學會誌第三百十五卷

(明治二十四年二月)

○未來ノ鐵道枕木ノ供給 さんた、ふえ鐵道ハ八千えーくるノ牧地ヲ購入シ先づ以テ内六百えーくるヘ *Eucalyptus* 樹ヲ植付ケ漸次之ヲ擴張シ以テ未來枕木ノ供給ヲ爲サントスル計畫ナル由豫定ニ依レバ十八年後ニハ一樹ヨリ六本乃至八本ノ枕木ヲ収ムル筈、現ニ年三百万本ノ枕木ヲ要スルモ十八年ノ後ハ年々七百万本ヲ供給スルコトヲ得ベシト云フさんた、ふえ鐵道ヲ併セテ十一鐵道會社ノ何レモ地質ニ最モ適スル樹木ノ繁殖ヲ計ルニ孜々タリ

布哇ニテ本樹ハ十五年間ハ耐ユルト云フ、さんた、ふえ及さうざるんばしふひつく兩會社ハ櫻ノ枕木ヲ日本ヨリ輸入シツ、アリト云フ 以上 *Scientific American*, Aug. 1, 1908 K.K.

○合衆國ニ用ヒシ枕木ノ數 合衆國ニテハ蒸氣及市街鐵道ノ新設修繕ニ用キシ一年間ノ枕木本數ハ一億ナリト其四分三ハ斬伐四分一ハ鋸挽材ナリ内櫟ハ四割四分南部產松ハ $\frac{1}{6}$ %ナリ

K.K.

○まんはつたん橋 ハ四線ノ鐵道線路ト車馬道路トノ外ニ二線ノ步行道ヲ設クル筈吊橋自身ノ長ハ中央千四百四十呎すばん一箇ト各七百二十五呎すばん一個宛ヲ前後ニ設ク橋面ノ全幅ハ百二十呎トス彼ぶるーくりん橋ノ幅ハ八十五呎ナリ、錆四本ノ全張力ハ三万噸ニシテ之ニ應スル錨臺ハ頗ル重大ナル者ナリ、橋上ニ最大荷重ヲ負フトキ鑠受塔ガ各受クル全荷重ハ三万二千噸トス塔頂ノ鑠板ハ其上面積ハ四千四百方時下部面積一万四千八百方時、塔ノ基底ノ鋼ガ受クル最大壓ハ方時ニ付二万七千五百封度トス此ハ垂直ナル荷重ノ外塔ノ彎曲ニ起因スル應力ヲモ合算ス、普通ノ荷重ノ狀体ニテハ此最大應力ハ方時ニ付二万封度ナリ四